

ブライダル大手ノバレーゼ
神奈川県の子童養護施設に遊具を寄贈、社員が設置

～ 家族の誕生に関わる会社として、子どもたちの笑顔を守る取り組み ～

(国交省調べ) 進む公園の遊具老朽化、約 2 割が修理・撤去必要

ブライダル大手のノバレーゼ(東京・銀座)は、社会的責任(CSR)活動の一環として、児童養護施設「白十字会林間学校」(神奈川県茅ヶ崎市)へ屋外遊具 1 基を寄贈します。

寄贈するのは、ブランコや滑り台などが組み合わさった複合遊具で、設置日(寄贈日)は2022年7月21日(木)です。

設置作業は当社の代表取締役社長と社員が全国から26人参加し、被災地や児童養護施設に遊具を贈る活動をしているNPO法人「プレイグラウンド・オブ・ホープ」と共同で行います。施設内にある既存の遊具の塗装も行い、遊び場全体を綺麗で快適な空間にします。



寄贈する複合遊具「サンシャイン・キャッスル」

本活動は、家族の誕生に関わる婚礼会社として、「子どもたちの笑顔を守りたい」という想いから実施する運びとなりました。

当社が児童養護施設へ遊具を寄贈・設置する活動を行うのは今回が初めてで、今後も継続的に取り組んで参ります。

国交省調べ、公園の遊具老朽化、設置後 20 年以上は約 5 割、修理・撤去必要は約 2 割

国土交通省の最新の調査「都市公園における遊具等の安全管理に関する調査(平成28年度)」によると、全国の都市公園等に設置している遊具の約半数(47.8%)が設置後20年以上経過しており、約2割(17.6%)が修理や撤去等の安全確保措置が必要となっています。

そうした中、ノバレーゼでは、今回の取り組みを通じて、子どもたちが楽しく安心して遊べる場所を提供します。

【ご参考】当社のこれまでの CSR 活動について

当社は創業9年目の2008年から、CSR活動を積極的に行なっています。第一弾の活動では、千葉県君津市の国有林にヒノキ苗木の植林を実施しました。2009年からは、食に関わる企業として、婚礼施設のある県で、農家と連携した6次産業化を支援する商品開発や、収穫時等に農家の作業を手伝う活動に力を入れてきました。静岡県では破棄される“摘果ミカン”を有効利用したお酢の開発販売を支援したほか、新潟県では地元食材を使用した行楽弁当の商品化を実現しています。また、青森県では大豆農家の畑の除草作業を行ったほか、岡山県ではモモ農家の栽培や収穫、選果作業をサポートしています。

年	月	県	活動・評価内容
2008	5	千葉	・千葉県君津市久留里の国有林から1ヘクタール(約3000坪)を“NOVARESE 未来の森2008”と命名し、ヒノキ苗木の植林を実施
2009	9	静岡	・農家と関わる「未来の食」プロジェクトの素案づくりをNPO法人の協力のもと開始
	11		・教育研修部、施設長、施設料理長など社員5人がミカン農家で収穫と研修を実施
	12		・社員21人が農家でミカンの収穫と共同選果場の見学、勉強会を実施 ・当社の一部レストランでミカンを使ったフランス料理を提供 ・農家主導による一般消費者向けの新商品開発に関する会議を実施、有効利用されていない“摘果ミカン”に着目
2010	4	静岡	・“摘果ミカン”を使ったお酢の新商品開発に着手
	8		・社員33人が摘果ミカンの収穫と搾汁作業を実施 ・当社婚礼施設兼レストランの料理長が摘果ミカンを使った子ども向け料理教室を開催
	12		・社員16人がミカンの収穫作業を実施 ・“摘果ミカン酢”の新商品名や、パッケージデザインに関する会議を開催
2011	2	静岡	・完熟ミカンの搾汁作業を、お酢製造を依頼する地元ソースメーカーの鳥居食品で実施
	3		・商品名や価格・販売戦略、商品パッケージの最終会議を実施
	4		・摘果ミカンのお酢「想酢(おもす)」950本販売の新商品発表会を東京と静岡で開催
	8		・社員20人が2012年の「想酢」発売に向けたミカンの摘果・搾汁・除草作業を実施 ・直販所の現状に関する勉強会と販売促進に関する座談会を開催 ・シャーベットやジェラートなど夏向けの新商品開発の会議を実施
		新潟	・社員21人が棚田で農作業、焼畑の準備作業を実施 ・農家の現状や取り組み、農業への想い、一次・二次産業のつながりに関する座談会を開催
			青森
	11	新潟	・新潟県村上市山北地区の生産農家と共同で、同県の旬の食材を使った秋の行楽弁当を共同開発。お弁当を同県のアンテナショップ(東京)で販売
		静岡	・静岡県でのミカン農家との試みが、同県が推進する、都市と農村の協働による地域活性化への取り組み「一社一村しずおか運動」に認定
	12	静岡	・社員10人がミカンの収穫と搾汁作業を実施 ・商品企画や広報活動、直売所の経営戦略についての会議と意見交換会を開催
2012	4	静岡	・昨年の約3倍となる3000本の「想酢」を販売。静岡県で商品発表会を開催
	8		・社員7人が2013年の「想酢」発売に向けたミカンの摘果・搾汁・除草作業を実施
	12		・社員16人と11戸の受け入れ先農家と共に、お酢の原料である完熟ミカンの収穫 ・飲むお酢の商品化について地元ソースメーカーの鳥居食品も交え会議を実施
2013	4	静岡	・従来の摘果ミカンを活用したお酢「想酢」に加え、飲むタイプのお酢「想酢+」を発売
2014	9	岡山	・社員30人がモモ農家で栽培や収穫、選果など農作業を実施 ・岡山県倉敷農業普及指導センターや、総社市のモモ農家とともに、モモの新商品企画や売り方、売り先に関するグループワークを実施
2015～		静岡と岡山で継続的に農家の方を支援するCSR活動を実施(現在はコロナ禍で中断中)	

会社概要

社名	株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.		
住所	〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座 YOMIKOビル 4F		
電話	03-5524-1122(代)	創立	2000年11月1日
資本金	100百万円(2021年12月末)	代表者	代表取締役社長 荻野洋基
従業員数	2034人(連結)、1670(単体) ※いずれもパート・アルバイト含む(2021年12月末)		
事業内容	ブライダル事業(婚礼プロデュース部門、婚礼衣裳部門、レストラン部門)		
店舗数	婚礼施設(32)※、ドレスショップ(21)、レストラン(7)、海外(1) ※今後開業する1施設を含む		

————— 本件に関するお問い合わせ先 —————

(株)ノバレーゼ 広報担当:松井

TEL.03-5524-2299 E-mail: t-matsui@novarese.co.jp